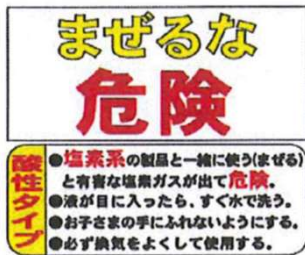


酸性洗浄剤Ⅰ〔液体・非劇物・塩酸〕

塩酸 : 8%  
 ポリオキシエチレンアルキルエーテル : 1%  
 水 : 91%  
 液性情報 : pH ≤ 2

業務用 ○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。



危険

金属腐食のおそれ  
 吸入すると生命に危険 (気体、蒸気、粉じん及びミスト)  
 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
 吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ  
 臓器の障害のおそれ  
 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ  
 水生生物に毒性



日本食品洗浄剤衛生協会 (食洗協) の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用酸性洗浄剤
成分	塩酸 (8%)、界面活性剤 (1%、ポリオキシエチレンアルキルエーテル)
性状	酸性
用途	自動食器洗浄機に付着したスケールの洗浄
内容量	k g 又は l 等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	% ( ~ % )
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。</li> <li>換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。</li> <li>屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。</li> <li>この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。</li> <li>キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。</li> <li>〈 (使用中に吸入されうる粒子が発生するかもしれない場合) 〉ミストを吸入しない旨。</li> <li>取扱い後はよく手を洗う旨。</li> <li>塩素系の製品と一緒に使う (まぜる) と有害な塩素ガスが出て危険。</li> <li>他の容器 (飲料用のボトルなど) に移し替えて使用しない旨。「該当しない場合は適切な表名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」</li> <li>他の容器に移し替える場合は、(洗浄で乾燥した) 専用の (プラスチック) 容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」</li> <li>使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」</li> <li>アルミニウム製の食器や器具類および漆器の洗浄を避ける旨。</li> <li>銅や銅合金およびスズ製の物品の洗浄、接液を避ける旨。</li> <li>用途以外には使用しない旨。</li> <li>子供の手の届かないところに保管する旨。</li> <li>施錠して保管する旨。</li> <li>必要な時以外は、環境への放出をさける旨。</li> <li>物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する旨。</li> <li>耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する旨。</li> <li>容器を密閉して換気の良いところで保管すること。</li> <li>内容物や容器は、(国際/国/都道府県/市町村) の規則に従って廃棄する旨。</li> </ul>
※その他の注意事項「各社対応」ユーザーにとってより判り易い表示 (イラスト等)、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>万一、有害な塩素ガスを吸い込んだ場合には、直ちに患者を風通しの良い場所に避難させ、安静にした後に速やかに医師の診断を受ける。手当が遅れると生命にかかわる恐れがある。</li> <li>目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外す。) 状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。)</li> <li>万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水 (牛乳) を飲ませる。(意識のない場合には、口から何も与えない。) 吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。)</li> <li>液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。(液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。) 手当てが遅れると炎症 (熱症) を起こすことがある。</li> </ul>
発売元:	○△□× 株式会社
住所:	東京都○△区△△町××番地
電話番号:	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号:	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

酸性洗浄剤Ⅱ〔液体・非劇物・リン酸〕

リン酸 : 50%  
 ポリオキシエチレンアルキルエーテル : 1%  
 水 : 49%  
 液性情報: pH ≤ 2

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。



**危険**  
 ●塩素系の製品と一緒に使う(まぜる)と有害な塩素ガスが出て**危険**。  
 ●液が目に入ったら、すぐ水で洗う。  
 ●お子さまの手にふれないようにする。  
 ●必ず換気をよくして使用する。



危険

金属腐食のおそれ  
 吸入すると生命に危険 (気体、蒸気、粉じん及びミスト)  
 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
 呼吸器への刺激のおそれ  
 水生生物に有害



目に注意 飲むな危険 塩素系と併用不可 子供に注意 保護メガネ 着用 マスク・手袋 着用 必ず換気

日本食品洗浄剤衛生協会 (食洗協) の定めたガイドラインに基づく表示

品名	業務用酸性洗浄剤
成分	リン酸 (50%)、界面活性剤 (1%、ポリオキシエチレンアルキルエーテル)
性状	酸性
用途	自動食器洗浄機に付着したスケールの洗浄
内容量	kg又はL等 計量法に基づく表示
標準使用濃度	% ( ~ %)
使用方法	必要に応じて記載

使用上の注意

- 作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップ をしっかり閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。
- 〈使用中に吸入される粒子が発生するかもしれない場合〉ミストを吸入しない旨。
- 取扱後はよく手を洗う旨。
- 塩素系の製品と一緒に使う(まぜる)と有害な塩素ガスが出て危険。
- 他の容器 (飲料用のボトルなど) に移し替えて使用しない旨。「該当しない場合は適切な表現」
- 他の容器に移し替える場合は、(洗浄で乾燥した)専用の(プラスチック)容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。「該当しない場合は適切な表現」
- 使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は適切な表現」
- 銅や銅合金およびスズ製の物品の洗浄、接液を避ける旨。
- 用途以外には使用しない旨。
- 子供の手の届かないところに保管する旨。
- 施錠して保管する旨。
- 必要な時以外は、環境への放出をさける旨。
- 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する旨。
- 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管する旨。
- 内容物や容器は、(国際/国/都道府県/市町村)の規則に従って廃棄する旨。

※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示 (イラスト等)、項目などは各社の判断で対応

応急処置

- 万一、有害な塩素ガスを吸い込んだ場合には、直ちに患者を風通しの良い場所に避難させ、安静にした後に速やかに医師の診断を受ける。手当が遅れると生命にかかわる恐れがある。
- 目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外す。)状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。)
- 万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水(牛乳)を飲ませる。(意識のない場合には、口から何も与えない。)吐かせてはいけない。状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。)
- 液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。(液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗濯する。)手当てが遅れると炎症(熱症)を起こすことがある。

発売元: ○○×× 株式会社  
 住所: 東京都○○区△△町××番地  
 電話番号: 03-△△△△-□□□□  
 製造ロット番号: このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

漂白剤- I [液体・塩素系]

次亜塩素酸ナトリウム(12%) : 50%  
水酸化ナトリウム: 1%  
アルキルアミノキッド : 0.5%  
水: 48.5%

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。

**まぜるな  
危険**

**塩素系**

- 酸性タイプの製品と一緒に使う(まぜると有害な塩素ガスが出て**危険**。
- 液が目に入ったら、すぐ水で洗う。
- 子供の手にふれないようにする。
- 必ず換気をよくしてから使用する。



危険

金属腐食のおそれ  
飲み込むと有害  
重篤な皮膚の薬傷及び目の損



日本食品洗浄剤衛生協会 (食洗協) の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用塩素系漂白剤/除菌・漂白剤
成分	次亜塩素酸ナトリウム (塩素系)、アルカリ剤、界面活性剤 (アルキルアミノキッド)
性状	アルカリ性
用途	厨房用品などの除菌・除臭・漂白
内容量	kg又はL等 (計量法に基づく表示)
標準使用濃度	
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。</li> <li>・ (体調の悪い時は使わない。)</li> <li>・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない旨。</li> <li>・キャップを開ける時、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動する時は、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。</li> <li>・キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。</li> <li>・取扱い後はよく手を洗う旨。</li> <li>・他の薬剤、洗浄剤等とは混ぜない旨。</li> <li>・他の容器 (飲料用のボトルなど) に移し替えて使用しない旨。 [該当しない場合は削除または適切な表示]</li> <li>・他の容器に移し替える場合は、 (清浄で乾燥した) 専用の (プラスチック) 容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。 [該当しない場合は削除または適切な表現]</li> <li>・スプレーヤーで使用する場合は、肩より上で使用しない旨。 [該当しない場合は削除]</li> <li>・使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。 [該当しない場合は削除または適切な表現で]</li> <li>・ (強い塩素系の臭いがするため) 熱湯では使用しない旨。</li> <li>・用途以外には使用しない旨。</li> <li>・子供の手の届かないところに保管する旨。</li> <li>・ごまに使用しない [該当しない場合は削除] (食添タイプの場合)</li> <li>・必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。</li> <li>・施錠して保管する旨。</li> <li>・物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する旨。</li> <li>・耐腐食性/耐腐食性内張りのある、... 容器に保管する旨。</li> <li>・内容物/容器を (国際/国/都道府県/市町村の規則に従って) に廃棄する旨。</li> </ul>
※その他の注意事項「各社対応」	ユーザーにとってより判り易い表示 (イラスト等)、項目などは各社の判断で対応
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・万一、有害な塩素ガスを吸い込んだ場合には、直ちに患者を風通しの良い場所に避難させ、安静にした後にSDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。手当てが遅れると生命にかかわる恐れがある。</li> <li>・目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。(コンタクトレンズは外す。) 状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。(濃い液と多量に接触した場合、手当てが遅れると失明することがある。)</li> <li>・万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水 (牛乳) を飲ませる。(意識がない場合には、口から何も与えない。) 吐かせてはいけない。速やかに医師の診断を受ける。(濃い液を多量に飲み込んだ場合、手当てが遅れると生命にかかわることがある。)</li> <li>・使用中、目にしみたり、せき込んだり、気分が悪くなったときは、使用をやめてその場から離れ、洗眼、うがいをする。</li> <li>・液が皮膚に付いた場合、直ちに水で充分に洗い流す。(液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。汚染した衣服を再使用する場合には洗濯すること。) 手当てが遅れると炎症 (熱症) を起こすことがある。</li> <li>・万一流出した場合、物質被害を防止するため、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等 (性状に適したものを指定) に吸収させ、密閉できる空容器に回収する。</li> </ul>
発売元:	〇〇株式会社
住所:	東京都〇〇区△△町××番地
電話番号:	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号:	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

漂白剤-II〔粉末・酸素系〕

業務用

○△□× (製品名)

必ず使用前に「安全データシート (SDS)」と「使用上の注意」をお読みください。

過炭酸ナトリウム(12%) : 40%  
炭酸ナトリウム : 57%  
ポリオキシエチレンアルキルエーテル : 3%



危険



火災助長のおそれ；酸化性物質  
吸入すると有害（気体、蒸気、粉じん及びミスト）  
重篤な眼の損傷  
呼吸器への刺激のおそれ  
眠気又はめまいのおそれ  
水生生物に毒性

日本食品洗浄剤衛生協会（食洗協）の定めたガイドラインに基づく表示	
品名	業務用酸素系漂白剤
成分	過炭酸ナトリウム（酸素系）、炭酸塩、界面活性剤（ポリオキシエチレンアルキルエーテル）
性状	弱アルカリ性
用途	厨房用品などの除菌・除臭・漂白
内容量	kg又はL等（計量法に基づく表示）
標準使用濃度	
使用方法	必要に応じて記載
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業時は、保護マスク、保護メガネおよび保護手袋を使用する旨。</li> <li>屋外または換気の良い場所でのみ使用する旨。</li> <li>粉塵の吸入を避ける旨。</li> <li>容器の中には水を入れない旨。（急にガスが発生し容器が破裂することがある。）</li> <li>キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また、容器を移動するときは、キャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が跳ねて目や皮膚に付く恐れがある旨。</li> <li>他の容器に移し替えない旨。</li> <li>他の容器に移し替える場合は、（清浄で乾燥した）専用の（プラスチック）容器に、その商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する旨。</li> <li>潰け置きする際は容器に密閉しない。圧力が上って容器が壊れる恐れがある旨。</li> <li>用途以外には使用しない旨。</li> <li>使い終わった容器は良く洗ってから処理する旨。「該当しない場合は削除または適切な表現で」</li> <li>熱湯では使用しない旨。</li> <li>移動、保管時は容器の口（キャップ）をしっかりと閉める旨。「粉体、固形などの製品の場合」</li> <li>必要な時以外は、環境への放出を避ける旨。</li> <li>可燃物／（製造者／供給者または規制所管官庁が指定する他の禁忌物質）...から離し、子供の手の届かないところに保管する旨。</li> <li>熱/火花/裸火/高温のもののような熱源（着火源）から遠ざける旨。</li> <li>容器を密閉して換気の良いところで保管する旨</li> <li>内容物／容器を（国際／国／都道府県／市町村の規則に従って）...に廃棄する旨。</li> </ul>
※その他の注意事項「各社対応」 ユーザーにとってより判り易い表示（イラスト等）、項目などは各社の判断で対応	
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>目に入った場合、直ちに流水で15分以上洗い流す。（コンタクトレンズは外す。）状態に変化が見られた場合、SDSか本品を持参して速やかに医師の診断を受ける。（本剤および本剤を溶かした液と多量に接触した場合、手当が遅れると失明することがある。）</li> <li>万一飲み込んだ場合、直ちに多量の水（牛乳）を飲ませる。（意識がない場合には、口から何も与えない。）吐かせてはいけな。速やかに医師の診断を受ける。（本剤および本剤を溶かした液と多量に飲み込んだ場合、手当が遅れると生命にかかわることがある。）</li> <li>本剤および本剤を溶かした液が皮膚に付いた場合、直ちに水で十分に洗い流す。（付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。）手当が遅れると炎症（熱症）起こすことがある。</li> <li>吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</li> <li>気分が悪い時は医師に連絡すること。</li> <li>（水がリスクを増大させる場合）火災の場合には、消火に（製造者／供給者または規制所管官庁が指定する適当な手段）を使用すること。</li> </ul>
発売元：	〇〇〇株式会社
住所：	東京都〇〇区△△町××番地
電話番号：	03-△△△△-□□□□
製造ロット番号：	このスペースに表示するか、欄外に表示する場合は欄外に表示を記入

## あ と が き

以上、業務用洗剤を正しく取り扱っていただくための表示に関する基本的な考え方、検討表示事項および具体的な考え方と個別表示例を記載し、当協会の表示ガイドラインとした。

本ガイドラインは、会員各社に参考として示したものであり、強制的なものではないが、各社が掲載品目以外の品目を含め、本ガイドラインの内容をよく咀嚼した上で、最終的には各社の自主判断で表示内容を決定することが望ましい。

また、法律等に基づく製品への表示については遵守すべきであり、本ガイドラインが発行された後に法規が改正されている場合があるので、必ず最新の法規の内容を確認して表示する。

本ガイドラインによって、業務用洗剤が常に安全に使用されることを期待する。